

⑩キャンドルファイヤー



(活動時間の目安：1時間～2時間)

概要	仲間とともにキャンドルを囲み、歌を歌ったりゲームやダンスをしたりして楽しむ活動です。			
ねらい	宿泊体験活動に向けての意気込みを固めたり、振り返ったりして、自分や仲間の良さを考えることができます。また、仲間意識を高め、協調性を養うことができます。			
条件	対象	幼児～	人数	体育館……………300名 総合研修館…100名 武道場……………50名
	時期	通年	実施判断	—
準備物	交流の家（貸出物品）	団体（準備物）		個人（準備物）
	<input type="checkbox"/> アンプ・マイク <input type="checkbox"/> しょく台 <input type="checkbox"/> 手持ちしょく台 <input type="checkbox"/> 防火シート・バケツ <input type="checkbox"/> 説明資料（指導の手引き）	<input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> 衣装 <input type="checkbox"/> ろうそく（購入可） <input type="checkbox"/> 点火用具 <input type="checkbox"/> BGM（貸出可） <input type="checkbox"/> ゲーム用具	<input type="checkbox"/> 特になし	
引率者の役割	団体責任者	時間管理や全体の状況把握、活動の指導をします。		
	グループ責任者	活動中の人数の把握と健康状態の確認をします。また、活動中の行動や火の取扱いなどの注意喚起をします。 (学校では担任が一般的)		
	救急係	救急セットの携帯と応急手当をします。		
交流の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> • 物品の貸出や回収を行います。 • 引率者に活動の流れと安全面についての説明をします。 			
活動の流れ	<p>【施設入所前に引率者が行うこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> • キャンドルを購入する場合は入所40日前までに食事申込書の物品欄に記入して提出します。 • 進行シナリオの作成や引率者と参加者の役割分担をします。 <p>【活動実施前に引率者が行うこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> • キャンドルファイヤーの実施方法（準備・片付け）を事務室にて確認します。 • 物品（ろうそく、しょく台、手持ち台、消火用バケツなど）の準備をします。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 団体責任者の指示で準備してきたシナリオに沿って実施します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 引率者は完全消火と片づけをします。（片付けセットのマニュアルに沿って確実にいきます。） • グループ責任者は貸出物品をもとの場所へ返却します。 			 <p>手持ち燭台</p>
安全管理留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ○火の扱いには十分に注意してください。 ○必ず消火用バケツ（貸し出し可）を準備してください。 ○活動終了後に完全に消火してください。 ○床に落ちたろうそくなどは清掃をしてください。 ○貸出物品の破損・紛失の場合は団体に弁償していただきます。 			